

## がん患者へのウィッグ、胸部補整具の購入費を助成します！

がん治療中のかたの社会生活を応援し、よりよい療養生活が送れるよう、ウィッグ、胸部補整具の購入費用を助成します。胸部補装具は、4月から新たに助成の対象となりました。

### 【対象者】

- ①がんと診断された町民のかたで、治療に伴う脱毛の影響により、ウィッグを購入したかた
  - ②がんと診断された町民のかたで、切除その他治療に伴い乳房が変形し、4月1日以降に胸部補整具を購入したかた
- ※町税を滞納していないかたで、過去にこの事業の助成を受けていないかたが対象です。

### 【助成額】

- ①ウィッグ 上限 30,000円
- ②胸部補装具 上限 20,000円

### 【助成回数】

1人につき、それぞれ1回限り

### 【申請期限】

購入日から6か月以内

### 【必要書類】

- ・申請書兼請求書
- ・がん治療受療証明書またはがん治療を受けていることを証する書類（化学療法、放射線療法または手術に関する説明書、診断書、治療方針計画書など）の写し
- ・ウィッグ、胸部補整具購入の領収書

問合せ＝保健センター 健康増進係 ☎76-2855

5月31日は、  
世界禁煙デー

禁煙週間 5月31日～6月6日



5月31日は、WHO（世界保健機関）により定められた「世界禁煙デー」です。

また、厚生労働省では毎年5月31日から6月6日を「禁煙週間」と定めています。

さまざまな生活習慣病や肺がんなど、深刻な健康被害の原因となる喫煙。受動喫煙によって非喫煙者の健康が損なわれることも問題となっています。自分のために、周りの人のために、禁煙に取り組んでみませんか？

## 5月11日(木)から20日(土)は、春の交通事故防止運動期間です！

埼玉県の重点目標は、「自転車乗用時のヘルメット着用促進」「横断歩道における歩行者優先の徹底」です。

自動車や自転車に乗るときは、周囲の安全を確認して走行しましょう。特に、見通しの悪い交差点を通過するときは、停止または停止可能な速度で進行して、周囲の安全確認をしましょう。



### 自転車に乗る時は乗車用ヘルメットを着用しましょう！

道路交通法の一部改正に伴い、4月から自転車の乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。埼玉県によると、自転車で亡くなった人の半数以上が頭部に致命傷を負っており、ヘルメットの着用と非着用では、2.2倍も死亡率が異なります。

自分自身の命を守るため、自転車に乗る場合はヘルメットを着用しましょう。詳細は、児玉警察署 交通課（☎72-0110）へお問い合わせください。



問合せ＝総務課 生活環境係 ☎76-1115

20歳・25歳・30歳・35歳を迎える女性のかたへ

## がん腫瘍マーカー検査・ピロリ検査が無料で受けられます

町では、女性特有のがんの腫瘍マーカー検査と併せて、ピロリ検査が無料で受けられます。腫瘍マーカー検査は、がん診断の補助や診断後の経過、治療の効果をみることを目的に行うものです。採血により検査することができ、体への負担はほとんどありません。一度受けてみてはいかがでしょうか。

### 対象者

令和6年4月1日現在で、20歳・25歳・30歳・35歳を迎える女性のかた

【20歳】平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれのかた

【25歳】平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれのかた

【30歳】平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれのかた

【35歳】昭和63年4月2日～平成元年4月1日生まれのかた

検査無料



### 腫瘍マーカーとは

体のどこかに腫瘍ができると、血液中や排泄物中に、たんぱく質や酵素、ホルモンなどの特別な物質が増えていきます。それが腫瘍マーカーです。腫瘍の種類や発症部位に特有の物質と、そうでないものがあります。それを検出するのが腫瘍マーカー検査で、腫瘍の発生やその種類、進行度などを判断する手がかりになります。

### 検査の方法は

採血により血液に含まれる腫瘍マーカー・ピロリ菌の値を測定します。

### 検査で分かる種類は

乳がん、子宮頸がん、卵巣がん、消化器がん、それと併せてピロリ菌です。

### 検査を受けたい場合は

対象者には、4月下旬に通知を送りました。以下の実施医療機関のいずれかへ事前に電話予約をし、送付された受診券、健康保険証、診察券（お持ちのかた）を持参し、受診してください。詳細は、通知をご確認ください。

### 実施医療機関

医療機関名	住所	電話番号
うめだクリニック	美里町広木970	☎76-4151
千田医院	美里町根木107-1	☎76-0041
美里クリニック	美里町阿那志225-1	☎76-0032
南美里診療所	美里町甘粕528-3	☎76-3703

### 腫瘍マーカーの特徴

腫瘍マーカーは、がん細胞の数や、がん細胞が作る物質の量が多くなると、値が高くなります。しかし、肝障害、腎障害、飲酒や喫煙などの生活習慣、いつも飲んでいる薬、がん以外にかかっている病気などの影響により、がんの有無とは無関係に高い値になることもあります。また、がんがあっても値が高くないこともあります。

このように、腫瘍マーカーだけでがんの診断は確定できないため、多くの腫瘍マーカーは、参考になる検査の一つとして、診察や画像検査の結果などと併せて使われます。

問合せ＝保健センター 健康増進係 ☎76-2855